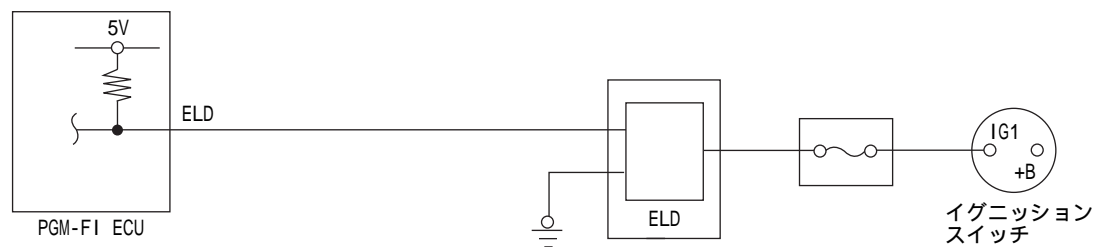


DTC 解説

DTC P1297: ELD 電圧低い

検知原理解説



01_P1297C_TM8A00

ELD はヒューズ ボックス内に内蔵されており、イグニッション スイッチへ流れる電流を監視し PGM-FI ECU へ送信する。ELD 出力電圧が所定値以下の状態で所定時間以上継続した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の) 検知順序	なし
検知所要時間	5.0 秒間以上
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法)、PGM-FI 警告灯：消灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目	下限	上限
バッテリー電圧 [バッテリー電圧]	10.0V	
イグニッション スイッチ	ON(I I)	
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P1298	

[] : HDS パラメータ

故障判定基準

ELD 出力電圧が 0.27V 以下の状態で 5.0 秒間以上継続した場合。

推定故障部位

- ・ PGM-FI ECU と ELD 間コード (ELD ライン) の地絡
- ・ ELD コード (電源供給ライン) の断線
- ・ ELD の故障
- ・ PGM-FI ECU 内部回路の故障

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯することなく、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しによりテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。